

## 徳島県環境審議会環境政策部会 会議録

### 1 日 時

平成25年11月20日（水）午後1時30分から午後2時30分まで

### 2 場 所

徳島県庁10階 大会議室

### 3 出席者

<委員>委員19名中14名出席

（1号委員：環境の保全に関し学識経験のある者、五十音順、敬称略）

近藤光男委員（部会長）、青葉暢子委員、喜多三佳委員、塩本泰久委員、  
田淵桂子委員、近森憲助委員、唐渡義伯委員、長尾文明委員、中野晋委員、  
藤田晶子委員、真坂美江子委員、本仲純子委員

（2号委員：市町村長又はその指名する職員、五十音順、敬称略）

西岡幸美委員、榊藤敏子委員

<事務局>

福井県民環境部長（開会挨拶）、市原環境首都課長、  
村上自然環境室長、上岡自然エネルギー推進担当室長 ほか

### ○会議次第

1 開会

2 議事

徳島県環境基本計画のあり方について

○答申案について

○その他

3 閉会

### ○配布資料

資料1 環境政策部会（9/17）での意見に対する対応状況

資料2 「徳島県環境基本計画（中間とりまとめ）」に係る  
パブリックコメントの実施結果（H25.11.20時点案）概要

資料3 中間とりまとめからの変更点について

資料4 計画の概要（案）

資料5 第2次徳島県環境基本計画（答申案）

参考資料1 徳島県環境審議会環境政策部会（H25.9.17）会議録

## ○議事内容

### (事務局)

出席委員が14名で、委員数19名の過半数を超え、審議会の運営規程により会議が成立していることの報告。また、審議の公開及び会議録のホームページ公開についても連絡。

### (福井県民環境部長)

あいさつ

### (事務局)

配布資料確認

### (部会長)

議題説明

### (部会長)

それでは、事務局から説明をお願いします。

### (事務局)

会議資料1～5の説明

### (部会長)

ありがとうございました。前回の中間とりまとめからの変更点について、ご説明いただきましたが、それで出来上がったのが資料5です。それでは、皆さんからのご質問、ご意見をいただきたいと思います。

### (委員)

今、ご説明していただいた内容は理解できましたが、徳島県環境基本計画というのは非常に分厚い冊子ですよね。これを印刷して配布する計画なのか書いてないので伺いたい。エコというならこの分厚い冊子を印刷するというのは、エコじゃないような気がします。インターネットで公開をして、こちらにあるようなサンプルで見ってもらって、こういう分厚い物は、どこどこに行ったら見られます、あるいはインターネットで見られますみたいな形にするという提案はないのでしょうか。

### (事務局)

これまでもそうですが、私どもも余分なものは作りたくないという考え方で。基本的には、今の基本計画もそうですが、インターネットの方に掲載をし必要なところをダウンロードしていただくという形にさせていただいております。ただ、使われる方によっては本の方が一覧性というのがありますから、

その方が見やすいという部分もございますので、ある程度は紙ベースも持っておかざる得ないのかなと考えております。基本的には経費のかかる物を印刷するよりは、コピーなどの形で対応していきたい。せつかく出来上がったもののできるだけ県民のみなさんに幅広く知っていただきたいというところもあります。委員がおっしゃって下さった簡易なパンフレット形式のものも印刷していきたいと考えています。できるだけ経費とエコにも資するような形、ただ必要などころに必要な形で出せるように、バランス、TPOも考えながらやっていきたいと考えています。

**(委員)**

ならば、どこかに記載した方が良いのかなと思いましたが、検討していただけたらと思います。

**(事務局)**

解かりました。どういった形にできるのか考えていきたいと思えます。

**(委員)**

2点程ございます。まず1点目は、資料5の16ページ、取組展開の体系の項の一番下の欄に、基本コンセプトが申し訳なさそうに書いてありますよね。この資料の目次を考えても、計画の基本コンセプトがあって、それに基づいて展開しているので、あまりにも申し訳なさそうに追加されているのは、ちょっとバランスが悪いなという気がします。やはり基本コンセプトに基づいて5年間の取組が進められているので、これを入れるなら、そういう章立てにしたいいただきたいというのが感想です。

もう1点は、参考資料で環境指標項目一覧を作っていただいで非常に良いことだと思っております。例えば、ある程度進んでいて、平成26年度が目標年度になっているものに対して、この基本計画が今年度末に出されるとすれば、現時点での達成率も示されると目標値として機能している、これがPDCAサイクルのチェックの中に入っていることが確認されると思っておりますので、もし一覧を作るのであれば、そういうものに対しての達成度の現状を追加される方が県民の方に理解されやすいと思えます。

あと気になっていたのは環境基本計画が5ヵ年の年度の最後になって、次の計画の立案になっていると理解していますが、今回、新たに追加された取組がどれなのか良く解からないので、継続的にやっているものと新たに今回追加されたものについて、解かるようにしていただくとありがたいです。

**(事務局)**

1点目のコンセプトの件ですが、今回の計画を作るにあたりましてコンセプトを非常に大事にしていきたいと思っております。その部分が、行政、事業者、県民の方々がベクトルを同じ方向に向けてやっていただけるために、呼びかけていくための1つのキーワードになると思っております。扱いが非常に小さいと

ということで、おっしゃるとおりレイアウトにつきましては、もう少し基本コンセプトを目立たせるといふか、明確にできるようにもう一回考えてみたいと思います。

それから2点目の達成度の現状でございますが、PDCAサイクルの中で常に目標に対してどの位置にあるのかというのは、計画を管理していく上で必須だろうと考えています。今、計画本体に入れますと毎年、毎年変わっていくということもありますので、環境指標の達成につきましては、別途これから毎年、環境審議会の方にもご報告させていただくという形で進捗管理を行っていきたいと考えています。解かりやすい資料を別途作りまして、みなさんにチェックいただいて、それを県民の方々にも解かりやすい形でお渡しさせていただくことを考えています。

それから5カ年の部分で新たに追加された項目、取組をもっと解かりやすくして区分分けした方が良いのではないかというご意見ですが、これから計画ができて県民の方々にPRを兼ねて、いろんなフォーラムや解かりやすいパンフレットなどを考えていますので、その中で特にこれは新しく県としてやっていきたい、みなさんと一緒にやろうという出し方、そういった辺りの工夫を図っていききたいと考えています。

#### (委員)

新しい取組ということで、計画策定の背景にある、東日本大震災以降のことについて部長さんからお話ございました。計画の基本コンセプトの中に、「南海トラフ巨大地震の環境対策を強化」の一文を大きく4つの中に入れるのではなくて、1の「保全とイノベーション」の中に入れてはどうでしょうか。そうすると、目標5や7つの柱に繋がっていくと思いますので、ぜひお願いしたい。

目標と取組ですが、目標であげられている部分に対する説明みたいなものが後ろの方に繋がっていくと、そこから目標を設定したものを満足していくと将来像に繋がっていくという流れになっていると思います。例えば15ページ、目標6の2のところは目標というよりは、先ほどはずしたと言われた手段ですよ。ここに繋がっている説明や重要なことが重要な取組に繋がっていると思いました。ここに書いてある「とくしまのかたち創造会議（仮称）」は、ここだけにしか出てこないのかなと思ったら、取組の中のどこかに載ってまして、重要な取組と併せたものを創造して組立て統合したような目標にまとめられた方が良いのではないかと思います。ちょっと上と下とがひっくり返っているような感覚を一部持ちましたので確認をお願いします。

#### (事務局)

コンセプトの部分でございますが、おっしゃるとおり南海地震対策は目標の方にも出てきていますので、それに繋がるような形の方がよくなる場所があると思いましたので、表現はもう一回再考してみたいと思います。

それから目標と取組の部分ですが、この部分は非常に作り方が難しかったところですが、後の第3章はボリュームがあって全部を見ていただくのは難しい。

かといって今後の徳島の環境の在り方として、どういうイメージが湧くのかなというところで、何とかしてエッセンスでも共有できないかなという思いもあって、小委員会のみなさんの意見も聴きながら取りまとめたところもございませぬ。そういった形から「とくしまのかたち創造会議（仮称）」でも、第3章の中のちょっとイメージが湧きそうな部分をもってきて、今後の方向性がイメージできるようにしたところもあります。多少、手段的な部分がどうしても残らざる得ないようなところが、残っているというのが現状です。どこまで変えるのかという部分がありますが、1つ変えようとする全体がまた変わってしまうことにもなりかねませんので、どのような手法ができるのかできないのかも含めまして事務局で検討したいと思ひます。

#### （委員）

表記についての確認ですが、13ページの目標のところ各タイトル、括弧書きの目標2のところですが、「自然エネルギー」というのが括弧書きで入っていて、字の大きさが他と比べて導入というのが大きくなっています。本当は自然エネルギーだけを括弧書きしたいのか、導入または活用までなのか再確認させて下さい。

#### （事務局）

内容からいくと「自然エネルギー」だけですね。大きくしている意味合いというのは、それだけで例えば「スマート社会とくしま」となると頭の中でどんなのかなとイメージが湧いてくるとか、「南海トラフ巨大地震を迎え撃つ」ということで、ご覧になられた方なりにイメージが湧くというふうな趣旨からポイントを大きくさせていただいています。「自然エネルギー」だけでは単なる単語になってしまうかも解からないので、「自然エネルギーの導入」のところ括弧をして、それだけを大きくする手もあると思ひますので、その辺り統一をさせていただきたいと思ひます。

#### （委員）

吉野川の干潟を研究している時に気にしていたことは、南海地震が来た時に干潟が失われて干潟の生物の居場所がなくなるということで、地震による地盤沈下による環境影響のインパクト分析というのも以前研究としていたことがあります。南海トラフ巨大地震を迎え撃つ環境対策という中で、特に強い影響を受けるような生物資源分野の研究というかデータベース構築を含めてそういうインパクトに備えた生物資源を守る対策もあっても良いのかなと思ひながら、環境基本計画の中に盛り込むべき事項なのか解からなくて発言をどうしようかと思ひていました。他の方の意見をいただければと思ひます。

#### （委員）

1回目欠席しているの見逃しているかもしれませんが、資料1を見ると、それぞれの目標に対して戦略などがあり、委員の話は、生物多様性戦略とかな

り関わりが深いのではないかということで、環境基本計画とそれぞれの成り立ち、関わりみたいものがもうちょっと本文中に出てくると、全体として基本計画の基で、こういった戦略の位置づけが解かってくるような気がします。もしあったらそれはそれで良いのですが、計画策定の背景とか、最初の方にこういった生物多様性戦略、地球温暖化対策とかそういう位置づけがはっきりと明示されていると、全体としての構図が良く解かってくるので、先程の委員の内容も基本計画よりもむしろ生物多様性戦略の中で取り扱っていくのか、あるいはどこどこにまたがるのかみたいな話しが出てくるのではないかと思います。

#### (事務局)

計画の中身を揉んでいく中で、地球温暖化の計画、生物多様性計画、廃棄物処理計画、そういった環境分野は特に幅が広くていろんな分野があり、前の基本計画を作った後に、かなりの個別計画を策定しているという現状がございました。基本計画を見直す時にその辺りをかなり議論していただいて、位置づけ的には個別計画についてはそれを活かしていき、それをまとめる形で環境基本計画を取りまとめていこうということで、委員がおっしゃっていただいたような体系で作っていこうという形になっております。確か議論する時は事務局としてそういった形の資料を出させていただいて、いろんな計画があってその上に基本計画を位置づけようと思ひ、ご説明もさせていただきました。おっしゃっていただいた基本計画の構成案を見ましたけれども、資料としてはありましたが、基本計画の本体の方に確かにその考え方というものが入っていませんので、解かりにくいところもあります。計画の構成のところに入れるのか解かりませんが、個別計画と基本計画の関係性を示すことで、基本計画があって各個別計画の中で具体的な施策や目標設定をやっていくというところをはっきりと明示したいなと思います。

#### (部会長)

計画の位置づけかもしれませんが、関係を書いておくと、後ろの一覧との関連性がわかりやすくクリアになるので、検討していただきたい。

#### (部会長)

よろしいでしょうか。そしたら今までのところを簡単にまとめさせていただきます。

- ・「エコを意識した広報」は、大事なので考慮する。
  - ・「基本コンセプトの書き方」は、検討する。「目標の現状値」は計画とは別に作成する。「継続的な取組と新たな取組の区別」はパンフ等で説明していく。
  - ・「コンセプトに防災を入れること」は検討する。「目標の中に手段が混ざっている」は再度検討する。
  - ・「体裁について」は修正する。
  - ・「基本計画の位置づけ、個別計画との関係」は明確にする。
- ということでまとめます。

**(部会長)**

いただいたご意見に対する回答ですが、小委員会を開くまでもないので、事務局の方で対応し、私の方に見せていただいて、それで修正ということにさせていただければありがたいのですがよろしいでしょうか。そして先程申し上げたように総会という運びにしたいと思います。

それでは、ご意見がなければ次の議題に移りたいと思います。

**(部会長)**

それでは、その他ということで事務局からお願いします。

**(事務局)**

今後のスケジュールについて説明

**(部会長)**

何かございませんか。用意していました議題はこれで終了ですが、特にご意見がなければこれで終わりにしたいと思います。

**(事務局)**

閉会の連絡

**(市原環境首都課長)**

あいさつ